

会議の名称	議会運営委員会	開催月日・令和4年12月23日 開会時間・午前・午後9時29分 閉会時間・午前・午後9時38分
出席者	原 一郎 毛利 廣次 南谷 清司 栗津 明 野口 佳宏 豊島 保夫 柴田 喜朗	
欠席者		
オブザーバー	議長 南谷 佳寛 副議長 後藤 國弘	
傍聴者	花村 隆	
説明のために出席した者	石黒副市長 橋本総務部長 堀議会事務局長 藤井議会総務課長 大下議会総務課課長補佐 中村議会総務課主任	
協議事項	<ul style="list-style-type: none"> ○ 追加議案について ○ 議事運営について 	

【開会＝午前9時29分】

原委員長

ただただいまから議会運営委員会を開会いたします。本日の委員会に傍聴の申し出があります。委員長においてこれを許可したいと思います。よろしく願いをいたします。

本日の審議事項は、お手元に配布した通り、追加議案についてであります。まず、局長より連絡事項について説明願います。

議会事務局長

本日は最終日でございます。本日の会議は9時50分終了目標でよろしく願いいたします。追加議案につきましては議場において配布いたしますので、会議終了後回収させていただきます。メモ等は別紙にてお願いいたします。以上です。

原委員長

次に、追加議案について執行部から説明願います。副市長お願いいたします。

副市長

本日、追加議案のご審議をお願いすることになりましたのでよろしく願いいたします。付議する案件の内訳といたしましては、令和4年度補正予算1件でございます。今回の補正予算は、昨今のコロナ禍を鑑み、早期に施策を実施し、効果を波及すべきであることや、契約手続き上のスケジュール及び国や県の動向に合わせた施策の実施が不可欠であるなどの必要性に迫られた案件となりますのでよろしく願いいたします。

それでは説明いたします。追加議案書の1ページをお願いいたします。「議第88号 令和4年度羽島市一般会計補正予算（第11号）」についてでございます。歳入歳出予算の総額に712万9000円を追加し、総額を254億4624万3000円とするものでございます。補正の内容は議会事務経費として議会運営のデジタル化推進に係り、タブレット端末を購入するものでございます。また、小中学校感染症対策等支援事業として、各学校において感染症対策に係る消耗品や備品、消毒液やパーテーションなどになりますが、そういったものを購入するものでございます。財源といたしましては、国庫補助金並びに地方創生臨時交付金を充てるものでございます。併せて、県議会議員選挙及び市議会議員選挙執行費用について、物価上昇等の影響を鑑み経費の精査を行った結果、増額が見込まれますので、債務負担行為の補正をお願いするものでございます。

	<p>以上、今定例会においてご審議をお願いする追加議案について、その概略を説明いたしました。よろしくお願いたします。</p>
原委員長	<p>よろしいでしょうか。</p>
豊島委員	<p>1点だけですけど、今回の補正、異論は何もないですし、しかも身内というか、自分のところのことですので、議会の入れていただくのは、いつも企画部長おっしゃるように、地方創生臨時交付金が入れば振替えてと、これも対象になるという解釈ですか。</p>
副市長	<p>今回見ていただくとわかりますが、地方創生臨時交付金の方でお金を入れておりますので、充当するというので、やらせていただきます。</p>
原委員長	<p>他によろしいでしょうか。</p> <p>(発言なし)</p>
原委員長	<p>では執行部は退室いただいて結構です。</p> <p>(執行部退席、民生文教委員会委員長入場)</p>
原委員長	<p>引き続き民生文教委員会からの発議について、委員長から説明を求めたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
原委員長	<p>発議について、委員長説明願います。</p>
柴田議員	<p>よろしくお願いたします。着座にて失礼いたします。お手元の方に配布されていると思いますけど、子ども医療費助成制度の創設を求める意見書を提出させていただきます。発議第4号 子ども医療費助成制度の創設を求める意見書について、提案理由を説明いたします。少子化や人口減少は日本が直面する重要課題です。また、子どもの貧困も深刻化し、厳しい実態が続いています。子どもの医療費は子育て世代にとって負担が大きく、親の経済状況に左右されず、全ての子どもたちが必要な医療を受けられることが重要であります。子ども医療費助成制度は現在、全ての都道</p>

	<p>府県が市町村に補助を行い、多くの市町村がそれに上乗せして助成していますが、地方単独事業であることから、自治体間格差が生じています。経済的な理由によらず、等しく医療を受けられる権利は当然に保障されなければなりません。よって、国の責任において18歳までの全ての子どもを対象にした全国一律の子ども医療費助成制度の早急な創設を求める意見書を提出したいと思っておりますので、議員各位の賛同を賜りますよう、よろしくお願いいたします。以上です。</p>
<p>原委員長</p>	<p>よろしいでしょうか。</p> <p>(発言なし)</p>
<p>原委員長</p>	<p>では、民生文教委員会委員長は退室いただいて結構です。</p> <p>(民生文教委員会委員長退席)</p>
<p>原委員長</p>	<p>続きまして、追加議案や発議の取り扱いを含む議案、議事運営について、事務局長お願いします。</p>
<p>議会事務局長</p>	<p>それでは、本日の追加議案の取り扱い及び本日の議事運営について説明いたします。まずお手元に配付してあります議事日程の通り、現在審議中の日程第2、議第62号から日程第28、請第6号までを採決まで進めていただきます。その後、先ほど副市長から説明のありました追加議案を議場配付、日程追加し、議第88号 令和4年度羽島市一般会計補正予算(第11号)を議題とし、説明、質疑、委員会付託を省略し、討論、採決まで進めていただきます。続いて、発議第4号、子ども医療費助成制度の創設を求める意見書を議題とし、取り扱いについては民生文教委員会委員長から提案説明を願い、質疑、委員会付託を省略し、討論、採決となります。発議第4号については、民生文教委員会で動議により意見書を発議するものでございます。提案者は民生文教委員会の委員長となります。</p> <p>この本会議終了後の会議について説明させていただきます。本会議終了後、第1委員会室において議会運営委員会を開催し、また引き続き広報広聴委員会を開催しますのでよろしくお願いいたします。以上でございます。</p>
<p>原委員長</p>	<p>今、局長から説明のあった通り進めたいと思っておりますが、</p>

原委員長	<p>よろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>ではそのように取り計らうことといたします。 議長さん何かありましたらお願いいたします。</p> <p>(発言なし)</p>
原委員長	<p>皆さんよろしくお願いいたします。これで議会運営委員会を閉会いたします。大変ご苦労さまでした。</p> <p style="text-align: right;">【閉会＝午前9時38分】</p>